

ワクチン無料接種と妊婦検診の助成は継続を

意見書は下塚坂に...

子宮頸がん・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌のワクチン無料接種と妊婦健診への助成は、国が臨時的に行っており、来年3月までの予定でした。

この継続や定期接種化・公費接種を求め、えんど久子市議は12月市議会的一般質問で、市に国への働きかけを求めました。

市民の継続の要望に

10月には、これら多くの問題で国の見解を聞くため別府市議団は堤栄三県議らとともに上京し、厚生労働省などと話し合うなど、日本共産党は国会議員と力を合わせがんばってきました。

また、平野市議・えんど市議が提案者となり、12月市議会で見書を出しました。しかし、自民党・公明党などの会派の反対で否決され、大変残念です。自民党はマニフェストで継続を公約しており、公明党は市議会に、継続を求めてきたのに、なぜでしょうか。

こうした全国的な動きの中で12月市議会終了後、どちらも継続の見通しとなりました。杵築市などでは高齢者の肺炎球菌ワクチンに助成をしています。別府市でも実現めざし、今後ともがんばります。

部活動のバスの安全を

「相次ぐ高校野球のバスの死亡事故を受け、プロの運転手に委託するための県の補助制度ができたが、別府商業高校でもそのような制度を」と、えんど久子市議は求めました。別府事務局長は「県の制度に順じた形で実施できるように協議したい」と答弁しました。えんど市議は来年度からの実施を求めました。



国会内にて平野・えんど両市議ら厚労省など政府各省庁と話し合う
2011. 10. 19～20.

えんど久子のホームページ「はっぴーえんどどっとねっと」をぜひご覧下さい。「えんど久子」で検索すれば見られます。

日本共産党 別府市議団
げんきニュース

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
TEL0977-22-6576

No.493
2011. 12. 20.

TEL・FAX 平野文活21-6749・えんど久子25-7630

<http://www.ctb.ne.jp/~jcpbesig/>